

5章2節18 絵画「フレスコ画、絵の具作り、黄金背景テンペラ」

熊本県立第二高等学校

教科：[美術] / 科目名：[絵画] / [1] 学年対象・[2] 単位	
出題する考査	[2] 学期[] 考査
該当する単元等	フレスコ画、絵の具作り、黄金背景テンペラ
出題意図 (レベル)	(1) 技法材料の基礎の定着 (C レベル) (2) 主題の生成と、素材の選定・制作手順の組み立ての関連付け (E)
c レベル、E レベルの問い (課題を「深い学び」に昇華する教師からの問いかけ)	
<p>【C】 (1) 顔料とは何か。絵の具の組成について説明をなさい。</p> <p>(2) 絵画の支持体と地塗りの役割について。透明色と不透明色の役割や絵の具の重ね方について説明をなさい。</p> <p>【E】 (1) 主題に対応した描画材料について、表現方法と素材について関連付けて説明しなさい。</p> <p>(2) 主題を効果的に表現するための効果的な作業手順を説明しなさい。</p>	
採点基準 (配点)	<p>高得点 ⑤技法材料について理解しており、主題に対する材料や制作手順を理論的に説明することができる。</p> <p>④技法材料について理解しており、主題に対する材料や制作手順を自由に選択し、説明することができる。</p> <p>③技法材料についての知識があり、主題に対応した材料や手順について説明することができる。</p> <p>②技法材料について興味関心を持っており、主題に対応する材料や手順について考える姿勢を持っている。</p> <p>①技法材料について興味関心を持っており、主題や手順を自由に選択することができる。</p>
備考	<p>絵画の主題の生成と技法材料は、創作活動の根幹である。主題や結果に生徒・指導者共に興味が向いてしまい、技法材料についての十分な議論が無い状態で制作を始めてしまい行き詰まってしまうケースが多い。創作に連続性を持たせ、理論を積み上げる制作者は得るものが多く、どの時代、研究室等を見ても制作者任せになることが、制作者の興味関心を無くす原因の一つである (課題の価値づけ)。</p>
外部からの視点	<p>* 普段の授業内容に依りますので、単独の問いとして見た時どうかという話の記述になりますが、C (2) について、もしも授業では触れられておらず、役割を絵の具の重ね方について学習のまとめとして位置付け、発見させたり、気付かせたりするのであればCになります。そうでなければIです。</p> <p>* E (2) が効果的な手順がマニュアル化したものであるならIです。 「どのようにすれば主題を効果的に表現できるか、その方法 (手順) を提案しなさい。」とすれば、Eの工夫・想像・提案のよさがもっとでるでしょう。</p>